

平成25年度第3回（第90回）役員会議事要旨

日 時 平成25年6月24日（月）15時30分から15時50分

場 所 ホテルニューオータニ長岡3階【うめ】

出席者 新原学長、武藤理事・副学長、高田理事・副学長、宮崎理事・事務局長、
中出副学長、斎藤副学長

陪席者 平山監事、滝上監事、伊藤附属図書館長

平成25年度第2回（第89回）議事要旨について

学長から、平成25年度第2回議事要旨案について説明があり、案のとおり承認した。

審 議

1. 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
武藤理事・副学長から資料1に基づき説明及び学長から第56回経営協議会（平成25年6月24日開催）で了承を受けた旨の報告があり、審議の結果これを承認した。
2. 平成24事業年度決算（案）について
宮崎理事・事務局長から、資料2に基づき説明及び学長から第56回経営協議会（平成25年6月24日開催）で了承を受けた旨の報告があり、審議の結果これを承認した。
3. 資金運用（案）について
宮崎理事・事務局長から、資料3に基づき説明及び学長から第56回経営協議会（平成25年6月24日開催）で了承を受けた旨の報告があり、審議の結果これを承認した。

報 告

1. 長岡技術科学大学外部評価書について
武藤理事・副学長から、資料4に基づき報告があった。
2. 国立大学法人における会計監査人の選任について
宮崎理事・事務局長から、資料5に基づき報告があった。
3. その他
平山監事から私立大学協議会の依頼により教育学術新聞に投書を行い、平成25年6月12日付けで掲載された「地方私大からの政策提言」に関連し、下記の発言があった。
・長岡技科大が掲げている技学というものが、どんな政権になろうと、どんなことが要望されようと絶対変わってはならない。教育としての基本的理念がぶれないようにすることが一番大事であること。
・学長、教授陣が替わろうともきちんとした理念を岩盤のように持っていくこと。そのことが学生に対する教育であり、研究としての基盤であると考えてる。

以 上